

5日 珠洲市内で

1203 あえのこと見学

2015

日本宗教民俗学会

日本宗教民俗学会が五、六の両日、珠洲市内で「あえのことの見学と能登の宗教民俗」をテーマにフィードバックを実施する。

五日は若山町の田中茂好さん方であえのことを見学。宝立町の「国民宿舎のとし荘」では、同会の西山郷史委員(六八)＝同市飯田町＝が「『タンカミ(田の神)』と『あえのこと』－能登を訪ねた民俗学者たち－」と題して講演する。六日は「海の修験道を行く」と題して、宝立町の見附島や真言宗法住寺、蛸島町の珠洲焼資料館などを見学する。

西山さんは「機会を捉えて、きちんとしたあえのことを伝えていかなければならぬ」と話している。

(近江士郎)